

平成30年度 大阪市社会福祉研修・情報センター 研修計画一覧

平成30年10月24日現在

【福祉従事者向け研修】

研修名		内容(ねらい)	実施回数 (日数)	定員	実施時期	受講料
キャリア 研修 課程 対応	初任者コース	チームの一員としての基本を習得し、福祉職員としてのキャリアアップの方向を示唆する	1回 (3日間)	50	8月6・30・31日	9,000 +テキスト代
	中堅職員コース	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する	1回 (3日間)	50	7月5日 8月9・10日	9,000 +テキスト代
	チームリーダーコース	チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する	1回 (3日間)	50	8月22日 9月20・26日	9,000 +テキスト代
	管理職員コース	管理者としての役割を遂行するための基本を習得し、キャリアアップの方向を示唆する	1回 (2日間)	30	11月26・30日	6,000 +テキスト代
	新人職員フォローアップ研修・よこいと座談会(新)	新任職員を対象に仕事に関する課題や悩みの共有やキャリアアップなど他職種の職員同士の情報交換や横のつながりづくりの促進を図る	1回 (1日)	60	12月21日	無料
	管理職員フォローアップ研修・よこいと座談会(新)	管理職員を対象に仕事に関する課題や悩みの共有やキャリアアップなど他職種の職員同士の情報交換や横のつながりづくりの促進を図る	1回 (1日)	60	未定	無料
福祉サービスの倫理と基本理念「福祉の基本と対人援助」		福祉従事者に求められる基本視点、知識を学び、専門職としての役割行動を理解し、利用者へのサービス向上を図る	1回 (2日間)	40	6月1日 7月6日	6,000
スーパービジョン研修(新)		社会福祉実践の質的向上および現場職員の資質向上をめざして、福祉の職場でスーパービジョンを実践できる人材を養成する	1回 (3日間)	36	8月29日 9月26日 10月19or31日	7,500
メンタル 研修 ヘルス	一般職員対象	メンタル不全のメカニズムを理解し、良好な人間関係を保持しながら、業務を遂行する知識や技術を学び、バーンアウト(燃え尽き症候群)を防ぐ	1回 (1日)	50	7月25日	1,500
	主任・リーダー職員対象	職場の要である主任・リーダー職員として、ストレスマネジメントを学び、自身のメンタルヘルスだけでなく、部下へのメンタルサポートの知識と技術を習得し、良質なサービスを提供できるチームづくりを目指す	1回 (2日間)	50	9月18・19日	6,000
	管理職員対象	管理職としてバーンアウト(燃え尽き症候群)や離職者を減らす対策を考え、より良い福祉サービスが提供できる組織とそのための労働環境を作るポイントについて学ぶ	1回 (1日)	50	6月25日	3,000
リスク マネジメント 研修	一般職員対象	リスクマネジメントとは何かを学び、リスクを生みださない考え方や記録の書き方、コンプライアンス(法令遵守)など具体的に気をつける点について学ぶ	1回 (1日)	50	6月22日	3,000
	主任・リーダー職員対象	リスクマネジメントやコンプライアンス(法令遵守)への気づきから、リスクを生まない環境づくりを学ぶ	1回 (1日)	50	8月23日	3,000
	管理職員対象	管理職として組織内のリスクマネジメント、コンプライアンス(法令遵守)に関する制度の運用と推進、対策を考え、より良い組織づくりと環境を作るポイントについて学ぶ	1回 (1日)	50	11月6日	3,000
	クレーム対応技術	事業者と利用者の信頼関係を構築するため、苦情対応の知識と技術を身につけ、適切に解決していく方法を習得する	1回 (1日)	50	10月25日	3,000
組織 運営・ 管理 研修	労務管理研修	労働関係法令を正しく理解し、多様な雇用形態における社会保険・労働保険等の労務手続きについて学ぶ	1回 (2日間)	50	7月24・31日	6,000
	財務管理研修	社会福祉施設・事業所の会計担当者・管理者が「社会福祉法人会計基準(省令)」に基づいた会計実務について知識や技術を習得する	1回 (2日間)	50	10月10・17日	6,000
	職場研修推進研修	職場研修の重要性を認識し、研修のニーズを把握することや、職場研修の仕組みを理解する	1回 (1日)	30	2月28日	1,500
	OJT推進研修	OJTの重要性と推進体制を理解し、効果的な指導方法を学ぶ	1回 (2日間)	45	2月28日 3月1日	6,000
	接遇マナー・電話対応研修	利用者・家族との信頼関係を築くのに必要な、好感をもたれる丁寧な対応を実践的に学ぶ	1回 (1日)	60	5月18日	3,000
	相談面接の技術	援助関係の本質を知り、面接の技術を磨き、対人援助活動をよりスムーズに行うために、的確で好感をもたれるスキルを演習を交えて実践的に学ぶ	3回 (各1日)	各36	6月4日・11日 9月6日	各3,000
	コミュニケーション研修	利用者や職場の同僚・上司との関わり方、家族との関係など人との付き合い方の効果的な方法・技術を楽しく身につける	2回 (2日間)	各40	7月26日 8月23日	各3,000
	ファシリテーション研修	場を活性化し、メンバーそれぞれの持ち味を活かすファシリテーションの技術を学ぶ	1回 (1日)	40	5月29日	3,000
	プレゼンテーション研修	プレゼンテーションの基礎を実践的に学ぶ	1回 (1日)	30	11月13日	3,000
	職場における人間関係研修	職場の「ちょっと変わった人」「困った人」は、障がいなのか個性なのか。人間関係を取りづらいつ職員への、理解を深め積極的に対応することで、より働きやすい職場づくりを目指す	1回 (1日)	50	11月5日	1,500
に地多 向域職 け課種 て題連 の携 発・見 地と 域協 解決 ・	地域を基盤としたソーシャルワーク研修	地域支援機能と個別支援機能の強み・弱みの双方を理解し、両機能を連携させた、地域を基盤としたソーシャルワークの理念を学ぶ	1回 (2日間)	50	11月12日 1月28日	3,000
	コミュニティソーシャルワーク実践講座	地域を基盤としたソーシャルワークを実践するため、地域支援機能と個別支援機能の強み・弱みの双方を理解し、地域福祉の理念とコミュニティワーク事例検討から、その具体的方法論を学ぶ	1回 (5日間)	30	11月12日 12月3日・17日 1月21日・28日	7,500
	社会福祉施設職員の地域福祉実践講座	地域の中で暮らす人の自立生活を支援するため、地域住民との協働を、福祉施設職員として、いかに実践していくのかの具体的手法を学ぶ	1回 (5日間)	15	6月11日 7月12日・18日 2月12日・19日	15,000 +テキスト代

研修名		内容(ねらい)	実施回数 (日数)	定員	実施時期	受講料
障がい福祉関係研修	基礎研修 発達障がいの理解と対応	子どもの発達障がいを中心に、発達障がいの特性を理解し、その特性に応じた対応について具体的に学ぶことで、一人ひとりの適切な支援につなげる方法を身につける	1回 (1日)	100	2月4日	未定
	基礎研修 発達障がいの理解と支援(成人支援者向け)	発達障がいの全体的な知識として、発達障がいのある方の行動特性や認知特性、実践の中で活かせる支援方法などを学ぶことで、成人期の発達障がい者支援に携わる支援者が、今後の支援の参考となる知識・方法を身につける	1回 (1日)	100	10月29日	1,500
	基礎研修 障がい者虐待防止について考える ～利用者主体の支援とは～	虐待を防ぐために、利用者主体の支援のあり方を今一度考え、施設内のできる方策について検討する	1回 (1日)	100	10月9日	無料
	事業所別研修 グループホーム 管理者・サービス管理責任者・世話 人・生活支援員研修	行動障がいのある人への支援について学ぶとともに、地域移行の受け皿であるグループホームが抱える課題や展望等について情報交換を行い、今後の支援のあり方について考える また、それぞれが担う役割を理解し、虐待や差別のない、障がい者のニーズに対応した住まいの場である「グループホーム」の運営をめざす	2回 (1日)	50	12月7日 午前・午後1 回ずつ同内 容	1,500
	事業所別研修 個別支援計画作成のポイント～ア セスメントの重要性について～	子どもの発達段階において、それぞれの障がいの特性を理解し、一人ひとりの自立や健やかな成長につながる支援について考え、個別支援計画作成の際のポイントについて学ぶ	1回 (1日)	未定	未定	未定
	専門研修 GOKAN療育プログラム	『五感』への刺激を通して子どもの潜在能力を引き出す体験型療育「GOKAN療育プログラム」を学び、支援施設でのグループ活動を介し、脳の発達を促進すると同時に、「一人ひとりの子どもに沿った意思の表出を促すこと」ができる質の高い「療育」を提供できる支援スキルや施設環境づくりを身につけることを目指す	2回 (1日)	50	10月3日 午前・午後1 回ずつ同内 容	1,500
	精神障がいのある人と家族への支援実践講座	高齢者支援をする福祉従事者が、精神障がいのある人と家族を支援するため基本的な視点や支援方法について学び、支援の実践力の向上を図る講座修了者への事例検討あり(希望者のみ参加)	1回 (2日間)	24	8月2日・3日 事例検討9 月14日	6,000
高齢福祉関係研修	イベント・行事運営スキルアップ研修	社会福祉施設にとっての「イベントや行事」は、多くの人との交流を通して社会的なつながりを感じるなど、その役割は大きい。「主催者側として」うまく「運営するためのノウハウ」を学び、身につけることを目指す	1回 (1日)	50	11月2日	3,000
	若年性認知症の人のための通所 ケアのあり方	若年性認知症の基礎を学び、まだまだ社会資源が不足している若年性認知症の人への支援のあり方について、事例を通して具体的に学ぶ	1回 (1日)	100	11月22日	無料
	高齢福祉関係研修	高齢者を取り巻く課題や現状とともに、支援のあり方について学ぶ	1回 (1日)	50	未定	未定
認知症介護実践研修	認知症介護基礎研修	認知症に関する基本的な知識を身につけ、基礎的なサービス提供に必要な技術とそれを実践する際の考え方を修得する	3回 (各1日)	各96	5月30日 8月28日 12月6日	各4,000 含テキスト 代
	認知症介護実践者研修	施設、在宅にかかわらず、認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る対応や技術を修得する	5回 (各7日 間)	各72	5月～1月	各30,000 +テキスト 代
	認知症介護実践リーダー研修	ケアチームにおける指導的立場としてチーム員の知識・技術・態度を指導する能力及びチームリーダーとしてのチームマネジメント能力を修得する	2回 (各11日 間)	各30	6月～8月 1月～3月	各42,000 +テキスト 代
	認知症介護実践リーダー研修修了 者フォローアップ研修	リーダー研修修了者に対して、知識やスキルを高めるための専門的なフォローアップを行うことにより、大阪市全体の認知症ケア対応力の向上を目指す	2回 (各1日)	各50	4月27日 1月11日	無料
	地域密着型サービス認知症介護研 修	地域密着型サービス事業所の開設者、管理者、計画作成担当者がそれぞれ必要な知識・技術を身につける	2回 (各3コ ース)	各90	8月～9月 2月	各5,500
介護職員研修	介護職援助の基本編 「利用者の尊厳を考える」	利用者の尊厳について考えることにより、介護の質の向上を図る	1回 (1日)	30	未定	1,500
	介護職援助の基本編 「グリーフケア」	死別等の喪失や悲しみを経験した家族とその周囲の人への支援について学ぶ	1回 (1日)	30	2月13日	1,500
	介護職援助の技術編 「初任者向け介護技術」	介護職員経験3年未満の職員を対象に、介護に関する基本技術を学ぶ	1回 (3日間)	20	7月6日・9 日・10日	9,000
	介護職援助の技術編 「ステップアップ介護技術」	介護職員経験3年以上の中堅職員等を対象に、移動、排せつ、食事の介護に関する技術の応用を学ぶ	3回 (2日間)	各20	1月～2月	各3,000
	介護職援助の技術編 「アクティビティ」	介護職員に求められる援助技術の基本を学び、レクリエーション技術を含むアクティビティを通じた、QOLの向上方法を学ぶ	1回 (1日)	40	1月30日	3,000
	介護サービス主任・リーダー研修 訪問介護サービス提供責任者研修	介護保険制度の現状を理解するとともに、それぞれの役割や倫理、スタッフを支え育てる視点等について事例検討を通じて学び、支援の力量を高める	1回 (2日間)	30	1月～2月	6,000
	介護サービス主任・リーダー研修 介護主任リーダー研修		1回 (2日間)	30	1月～2月	6,000
	介護職員実務者研修通信課程	全国社会福祉協議会の通信課程のスクーリングを実施し、介護福祉士の養成・確保を図る	面接授 業・演習 の2コ ース	24	8月～11月	保有資格 によって受 講料が異 なります
社会福祉施設職員人権研修	社会福祉施設の職員として人権問題を正しく理解し、人権意識の向上を図る	4回 (各1日)	各100	6月～1月	無料	
福祉人材養成連絡協議会会員提供講座	福祉人材の確保・養成を図り、福祉関係者の育成を目的に研修を実施する	2回 (1日)	40	未定	無料	
地域福祉推進者研修	地域福祉活動者講座 入門編	地域福祉活動の理念や基本的な考え方について学ぶ	1回 (4日間)	50	未定	資料代
	地域福祉活動者講座 実践編	地域福祉活動で活用できる様々な手法について学ぶ	1回 (4日間)	50	未定	資料代
	地域福祉推進リーダー養成塾	福祉コミュニティづくりにおけるネットワークの構築とその運営方法を学び、地域福祉を推進する人材を養成を目指す	1回 (5日間)	30	未定	資料代

研修名		内容(ねらい)	実施回数 (日数)	定員	実施時期	受講料
確保 福祉 支援 人材 事業	潜在的有資格者復職支援事業	福祉に興味がある人に、復職や就職につながる講座やイベントを実施する	1回 (1日)	15	未定	無料
	求人・広報力 向上研修	福祉への就職を希望する人に対して、効果的な求人情報の提供や発信の方法について学ぶ	1回 (1日)	40	9月13日	無料
	福祉人材受入・定着支援研修	新たに入職した新任スタッフがスムーズに業務に就き、サービス提供できるよう、職場や事業所としての支援策を学ぶ	1回 (1日)	40	9月13日	無料

【市民向け講座】

講座名		内容(ねらい)	実施回数 (日数)	定員	実施時期	受講料
社会福祉講演会		社会福祉の動向や福祉実践等をテーマとし、市民啓発及び福祉関係職員の資質向上を目的とする	3回 (各1日)	各80	7月20日 9月8日 未定	無料
社会福祉史の市民講座		大阪には全国でも先駆的な福祉実践が多く存在する。それらに取り組んできた先達から学び、今後の大阪の福祉について考える機会を設ける	3回 (各1日)	各50	8月25日 2月	無料
市民のための認知症研修		映画「ケアニン」上映 認知症の方を地域でケアしていく意味と実際について学ぶ	1回 (1日)	150	12月1日	無料
介護 実習 講座	入門コース	介護を初めて行う方が、介護への認識・興味を深め、基本となる簡単な介護を体験する	8回 (各3日間)	各20	4月 ～2月	各500
	ステップアップ(応用) テーマ別コース	介護技術・知識の復習や、向上をめざしてテーマごとに学ぶ(テーマ:移動、排泄、食事介助、衣服・シーツ交換、応急手当、口腔ケア等)	4回(各5 テーマ)	各20	6月 9月 12月 3月	各100
	介護者のための調理講座	介護者のために短時間で、簡単にできる調理法や介護食について調理実習を行いながら学ぶ ※「高齢者にやさしい食事・介護職の調理法実演講座」として開催	1回 (1日)	30	12月1日	無料
	おさらい介護教室	介護実習講座で学んだ内容を復習することで、介護技術や知識の向上を図る	1回 (1日)	20	12月1日	無料
	介護技術講座 ～持ち上げない介護技術を学ぼう～	身体への負担を軽減する福祉用具を用いた、介護者のための持ち上げない介助方法を学ぶ	1回 (1日)	20	未定	100
自助具製作体験講座		自助具への理解を深め、その普及と自助具製作に関わる人材育成を目的とする	1回 (1日)	20	12月1日	材料代

* 実施時期等については、主催者の都合で変更する場合があります。



福祉・介護専門職のキャリアアップをサポート!

福祉・介護職員のキャリアデザインノート 受講履歴管理手帳

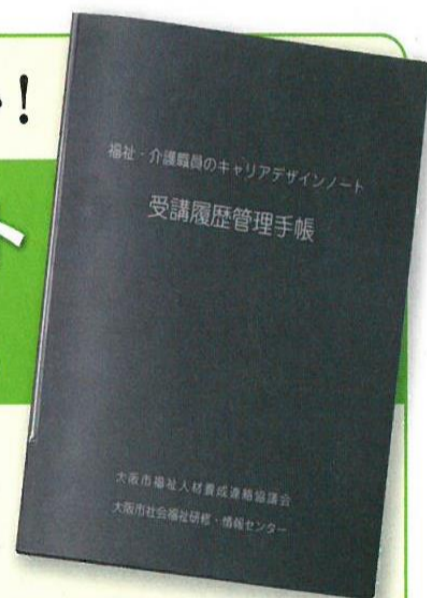
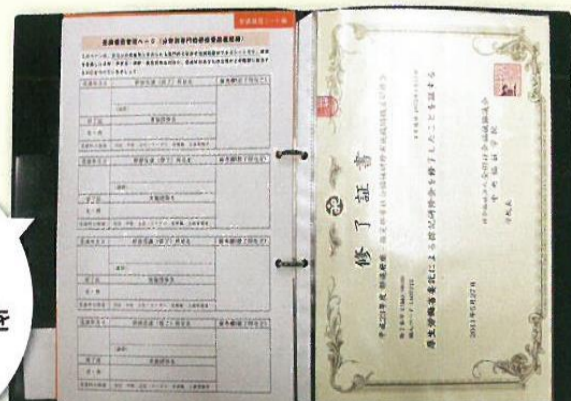
定価 600円(税込)

福祉援助職として、プロフェッショナルの力を高めるため、生涯にわたる学びを指し示す「大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図」と、これまでの研修受講が記録できるシートがセットになった「福祉・介護職員のキャリアデザインノート 受講履歴管理手帳」を販売しています

- (内容)
- A4判・リングファイル
 - 人生カレンダー
 - キャリアデザインシート(ワークシート編)2ページ
 - 大阪市福祉関係従事者生涯研修体系図
 - 受講履歴管理ページ(受講履歴シート編)9ページ
 - ビニールファイル4枚

発行者: 大阪市福祉人材養成連絡協議会
大阪市社会福祉研修・情報センター
問合せ・申込み先: ☎06-4392-8201 ☎06-4392-8272
✉kensyu@shakyo-osaka.jp

これ1冊に
受講履歴を
ファイリング。
修了書や研修資料を
まとめて
保存できます!



割引クーポンが
ついてます!

大阪市社会福祉研修・情報センターの主催研修の
受講料が500円割引されるクーポンが、**キャリア
デザインノート1冊に1枚**ついてきます

クーポン有効期限

平成**30**年**4**月**1**日～
平成**31**年**3**月**31**日